

17年10月
第286号

区民グランドゴルフ大会

日時 11月12日(日)

午前9時半開始(時間厳守)

場所 牧港漁港横広場

「スポーツの秋」を楽しみましょう!

台風一過、ようやく陽ざしも和らぎ秋らしさを感じるようになりました。思い切りプレーを楽しみ、心身のリフレッシュを図りましょう。小中学生から高齢者まで、世代間交流にもなります。今年は以前のように表彰、昼食も現地で行います。ゲットしよう豪華景品

家族そろってご参加を!

※雨天時の開催は現地で判断します。プレー中止の時は公民館でビンゴゲームに変更(11時頃から)

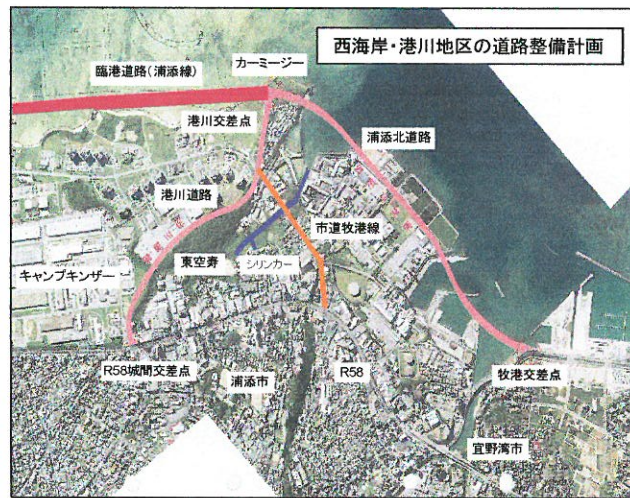
西海岸道路問題で住民説明

◆とき 31日(火)

午後7時30分

◆ところ 自治会公民館

現状で「港湾道路」はほぼ完成状態、北道路も来年4月開通を目指して進捗に力を入れているようです。着工時の地域との約束は「4線同時



※沖縄県土木建築部中部土木事務所HPより抜粋、一部加筆

- 4線整備計画図
- ①港湾道路(西洲埋め立て地・一部橋梁)
 - ②北道路(空寿先・宇地泊Ⅱ国道)
 - ③県道港川線(城間・空寿崎)
 - ④市道牧港線(旧軍用道路)

共用開始」。だが、県道は依然として部分的な工事進行の状態。市道は都市計画街路として計画されているが、未だ用地取得に手間取り、整備は停滞したままです。

住民説明会開催は、港湾道、北道路を計画通りに開通させるのが目的。県は急遽キンザーゲートまでの整備を進め、未整備の市道につないで急場しのぎで対応したいとの考えです。

「地域との約束通りにはいつてないが、早急に城間までの片側1車線を完成させる。理解して欲しい」という。それに比べて浦添市側は「殆ど傍観者」にしか見えない対応。

31日の説明をしっかりと聞き、住民生活に支障が出ないか、着工時の地域との約束との相違、遅れの理由など率直な疑問、評価や意見を大いに期待します。

道路は生活に直結する問題
多くの区民が積極参加を1

釣銭貯めて[赤い羽根]に
仲村渠節子さん(2班)
市社協へ 善意の募金託す



毎週木曜日の「生き生き健康クラブ」の場を利用して、このほど寄贈式が行われました。写真。5円、10円玉をコツコツ貯め続け、ご本人の推計では約6千円。詳しくは預かった社協で計算してもらったことになりましたが、わざわざ公民館まで出向いた池原常務理事「金の種類、金額より、思いやる心のほうが大事」と感謝の言葉をかけていました。自治会でも会員の皆さんに募金呼びかけを行っています。ご協力下さい。

タケノコを草刈り

工事業者がボランティア参加15日、北道路請負事業者の極東興産写真と自治会役員、有志が汗を流しました。写真。年2回の草刈り計画しながらあまりの暑さに延び延びになりました。

災害時避難という大事な場所、本当にご苦労様でした。



安富祖流弦声会創設90周年
晴れ舞台で地謡体験
サンシン教室メンバー

11月3日学びフェスタ

てだこホールご声援を

エイサーとダンス、空手が舞台発表、習字作品の展示もあります。

介護施設でフラ披露

20日、「とどろきの里」敬老会で華麗な踊りを披露、喜ばれました